

とこなめでアートにであおう！

とこなめ芸術祭2022

日時:7月31日(日)
～10月10日(月・祝)
場所:常滑市民文化会館



タイル名称統一100周年記念 巡回企画展
「日本のタイル100年 ー美と用のあゆみ」

日時:開催中～8月30日(火) 10時～17時(入館は～16時30分)
場所:INAXライブミュージアム ※水曜休館(祝日の場合は開館)
建物の壁や床を覆う薄板状のやきものの名称がタイルに統一されて100年。
日本のタイルのあゆみを時代背景とともに振り返り、その魅力にせまります。



陶芸研究所が伝える“堀口捨己”と“常滑焼”

日時:7月30日(土)～10月10日(月・祝) 9時～17時
場所:とこなめ陶の森 陶芸研究所 ※月曜休館(祝日の場合は翌日)
創建60年を経た今も常滑陶芸の振興拠点として活用される陶芸研究所。堀口捨己が設計した本館建物と常滑焼の魅力を再発見します。



常滑の装飾タイル

日時:7月30日(土)～10月30日(日) 9時～17時
場所:とこなめ陶の森 資料館 ※月曜休館(祝日の場合は翌日)
常滑でつくられてきた大正時代の帝国ホテルに代表される建築タイルや陶芸家の陶壁の資料を通して、暮らしと共に発展してきた常滑焼の歴史にせまります。



Kizuki-au 築き合うー
Collaborative Constructions

日時:7月30日(土)～10月10日(月・祝) 10時～17時
場所:やきもの散歩道
建築のデジタルプロセス、人とロボット、技術・文化的相互作用を追求するスイスと日本の協働プロジェクト。

「Art & これからの陶・常滑」
グループ展とギャラリートーク

日時:7月30日(土)～8月31日(水) 11時～18時
※最終日は17時まで/トーク8月6日(土)15時より
場所:ギャラリーrin
古い製陶所跡のギャラリーで常滑の陶作家4人が展示をし、常滑の陶のこれからを考える

タイルアート事業～国際芸術祭～

日時:7月31日(日) 10時30分～16時
※10時～ 整理券配布
場所:登窯広場 展示工房館
市内外からやきもの散歩道に訪れた子ども達とタイルアートのパーツづくりワークショップを開催。完成後は、やきもの散歩道内に展示

煉鈴をつくるワークショップ
～常滑の風を持ち帰ろう～

日時:8月20日(土)・8月21日(日)
場所:古民家スペースsimawo
常滑焼のタイル端材を活用し、煉鈴を作るワークショップを開催

三澤武彦 写真展「ふつうの常滑」
ゼミナール常滑 私に写真を教えてくれた町

日時:8月2日(火)～8月14日(日)
場所:常滑屋
30年ほど前、常滑の町を毎日歩き回り、撮り続けた写真を展示

「大地と土∞人と建築」
～時のカタチ/ Shape of Time～

日時:7月30日(土)～10月10日(月・祝)
※金・土・日・祝日のみ開催
場所:旧青木製陶所2階
かつての土管工場・木造建築にて、常滑の個性豊かな作家たちが織りなす、陶アートの展覧会

常滑の歴史写真展示

日時:常設展示
場所:バー&ピストロ共栄寮
昭和30年から40年の常滑焼の歴史に関する写真を常設展示

+Art企画展「No art, No life」
“LIFE WORK” in TOKONAME

日時:9月18日(日)～9月25日(日)
場所:常滑屋
常滑の町や建物の風情に作品が溶け込んだり、突如現れたり、また参加者が五感で楽しむ展覧会

黒川絵里奈 企画展
「切り絵アート・コレクション」

日時:9月27日(火)～10月2日(日)
場所:常滑屋
色とりどりの切り絵と、それが創り出す影の世界を表現

STILL ALIVE
国際芸術祭
あいち2022
協力ショップ

会場周辺店舗マップ
〈常滑市〉

関連情報満載



ホームページを
随時チェック!

#日常が美術館
#ハッピーカモントコナメ

とこなめ
さんぽMAP

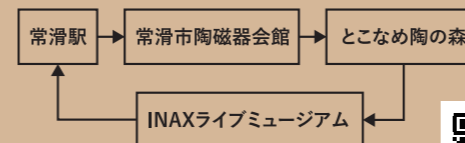
2022年7月30日(土)～10月10日(月・祝)

世界32の国と地域、5大陸から100組のアーティストが参加する国際芸術祭「あいち2022」。常滑市も会場の一つとなっており、やきもの散歩道Aコース周辺に現代美術作品が展示され芸術祭にコラボした限定商品や企画などで市内が賑わいます!



常滑市巡回バス
(無料/土日祝日のみ)

運行日:7月30(土)～10月10日(月・祝)
《始発/9:45》



※時刻等は変更になる場合があります
※最新の情報は市ホームページをご確認ください



便数	常滑駅	常滑市陶磁器会館	とこなめ陶の森	INAXライブミュージアム	常滑駅
1	9:45	9:55	10:05	10:15	10:25
2	10:35	10:45	10:55	11:05	11:15
3	11:25	11:35	11:45	11:55	12:05
4	13:05	13:15	13:25	13:35	13:45
5	13:55	14:05	14:15	14:25	14:35
6	14:55	15:05	15:15	15:25	15:35
7	15:55	16:05	16:15	16:25	16:35
8	16:45	16:55	17:05	17:15	17:25

観光情報のお問い合わせは

常滑市観光プラザ / ☎ 0569-34-8888



MAPピクトグラム

- ① インフォメーション
- P 駐車場
- ♿ トイレ
- ♿ バリアフリー対応
- 💧 打ち水アートポイント
- ♥ 国際芸術祭「あいち2022」作品展示場所

巡回バス「陶磁器会館」

巡回バス「常滑駅」

巡回バス「とこなめ陶の森」

巡回バス「INAXライブミュージアム」

展示工房館 前の広場で開催!

ハートフルキッチン inとこなめ
期間中の土日祝日に、愛知県産品を使用したフード&スイーツが集結! 真心を込めておてなし

スプリングサニーホテル 名古屋常滑駅前
常滑といえば招き猫。そんな招き猫の財布守がつく限定宿泊プランを販売

Hills house 2
見守り猫「とこにゃん」を眺めながら、日陰でビールなど片手に一休みできるテラスを開放

とこなめ陶の森
ハードも素敵に作れる講師が教える陶芸体験!

作品をイメージした限定菓子

の番号は、ご覧いただく順番を推奨するものです。

打ち水アートも開催! 場所は全14箇所。ぜひ探してみてくださいね!

やきもの散歩道 エリア

りんくうエリア

200m

とこなめにきたらコレ!
芸術祭とコラボした限定商品

★がついている商品は「常滑市陶磁器会館」にて販売しています



大蔵餅「いちじくアイス」★
常滑産のいちじくをたっぷり使った、いちじく感満載のアイス



大門屋則義「知多のしずく」★
知多半島産果物の果汁を使った、ハート型の可愛い寒天ゼリー



にぎまつ散歩道店「フレッシュトマトのグラニータ」
常滑産のトマトを使った、さわやかなピンク色が可愛いグラニータ
☎ 0569-35-2644 原松町5-6-7
🕒 8時30分～16時 休 年未年始



パン工房 風舎「風舎の♡パン」
ロゴのハートをイメージした、日替わりで色々な生地を使ったハート型のパン
☎ 0569-34-8833 栄町3-90
🕒 11時～17時 休 火曜



茶屋亭「野菜スープのらーめん」
野菜をじっくり煮込んだスープのラーメン。ハートのにんじんがワンポイント
☎ 0569-35-3184 新開町1-98-4
🕒 11時～14時/18時～21時 休 月曜



お食事処 和家「海の幸定食」
常滑産のあかもくたっぷりのうどんに、たまごのハートが可愛く映え
☎ 0569-34-8848 鯉江本町5-168-2
🕒 11時～14時/17時～21時 休 日曜



常滑ドットコム「ハートの豆皿」
常滑といえば、常滑焼は外せません。ハートの豆皿をお土産にどうぞ
☎ 0569-34-6038 りんくう町2-20-3 (イオンモール常滑内)
🕒 10時～21時 休 無休



デルシー・モレロス「土のクッキー」

デルシー・モレロス「土のクッキー」★
南米コロンビアのアーティスト、デルシー・モレロスは、アンデスやアマゾンの祖先の文化をはじめ、多様な地域での人間と大地、宇宙との関係に関心を持っています。国際芸術祭「あいち2022」では、毎年の豊穡を大地に感謝するために、クローブ、シナモンなどを入れた甘い土のクッキーを土に還すアンデスの慣習を、常滑の土で再現しています。作品のインスピレーションとなったクッキーのレシピを作家本人から教えてもらい、(福)常滑市社会福祉協議会 ワークセンターかじまにご協力いただいで美味しい「土のクッキー」を作りました! デルシーの作品と一緒にどうぞお楽しみください!

販売場所 常滑市陶磁器会館 国際芸術祭「あいち2022」インフォメーション内